

彙報

真宗学会

◇新入会員歓迎会並びに総会

五月二十六日 於三〇五教室

出席者 藤原学会長、松原学長、幡谷教授、本多・小野・江上各講師、安富助手、井上特研員、ほか学生。

◇『親鸞教学』第二十八号発行

六月三十日

晩学「真宗概論」

本願のいのち

三心内観の道

三願転入について

願生心

横超の金剛心

教行信証「後序」について

往相と還相

二種深信の意義

伝統と果遂

仏教学会

◇新入会員歓迎会

五月十八日(火)午後四時

於 清水寺成就院

出席 桜部学会長、佐々木(教)・佐々木(現)・坂東教授、福島・三桐助教

授、舟橋講師、木村・吉元助手、一色・大沢研究生ほか三十余名。

◇仏教学会例会

六月二十三日(水)午後三時

一〇四番教室

研究発表

一、説一切有部の極微論

博士三回生 上杉 宣明

一、『五灯会元抄』の一考察

博士三回生 緒方 有司

一、念仏と三昧

教授 坂東 性純

出席 桜部会長、雲井・佐々木(教)・坂東・安井教授、白土・三桐助教、木村・吉元助手、一色・大沢研究生ほか教職員・学生五十余名。

◇『仏教学セミナー』第二十三号発行

五月三十日

目次

禅定と三昧——仏教とヨーガ派との

関わり——

念仏と懺悔

Dhammanudhammapatipatti

について

〈書評・紹介〉

片野道雄著『インド仏教における唯識思想の研究——無性造撰大乘論註』所知

相章の解説——』 武内 紹晃

桜部建著『仏教語の研究』 香川 孝雄

Buddhist Studies in Honour of I. B. Horner, ed. by L. Cousins & Others

Others 桜部 建

E. Conze The Large Sutra on Perfect Wisdom—with the divisions of the Abhisamayāhikāra— 田端 哲哉

〈海外学界ニュース〉

ドイツ印度学界の現状 玉井 威

華嚴教学における正統と異端 鎌田 茂雄

現代社会における人間の問題(下) 安藤 俊雄

大谷 大学 哲学会

◇第三回研究会

六月九日(水)午後三時より

於 一号館第一会議室

鈴木大拙における学の立場

本学教授 坂本 弘氏

出席者 本学会の会員並びに大学院生、

その他多数。

本学会の現状を改善し、将来的方向を模索する試みとして、先二回の研究会を受け、今般第三回目の研究会が開催された。これまでの研究成果を踏まえた本学会の今後の活動が期待される。

西洋哲学会

倫理学会

◇西洋哲学・倫理学会研究会

六月二十三日(水)午後二時半

於 四〇六教室

ソクラテスにおける死生

博士課程三回生 永野 春男

人間学としての『存在と時間』

博士課程三回生 真田 忠美

出席者 金松教授、木場教授、訓覇助教

授、箕浦助教、鈴木講師、築山助手、寛

特研員、藤井特研生ほか学生七十余名。

発表後活発な質疑応答がなされ、盛会であった。

国史学会

◇機関誌『尋源』(第28号)発刊

「近世丹波における遊行上人巡錫の一史料」

佐々木孝正

「融通念仏宗の成立について」

浜田 全真

「真宗寺院・山伏寺院の関係形態の一例」

木場 明志

「島原修験と雲仙の地獄について」

根井 浄

〈資料紹介〉

「熊野新宮の神倉願人資料」 豊島 修

〈新刊紹介〉

五来重教授著『増補高野聖』 児玉 允

五来重教授著『木葉衣・鈴懸衣・踏雲録 事―修験道史料1』 羽塚 孝和

柏原祐泉教授編『維新期の真宗』(「真宗史料集成」第十一卷) 佐々木孝正

(昭和五十一年三月発行)

54頁 ㊦八〇〇)

◇国史学会「例会」 三〇六教室

六月二十六日(土)午後一時

講師 仏教大学専任講師 中井真孝氏

「奈良仏教史論」

出席者 柏原教授、佐々木(孝)助教、

豊島助手、木場特研員、学生十名。

◇史蹟踏査―飛鳥方面―

七月四日(日)

見学地 本薬師寺、藤原京跡、紀寺跡、

大官大寺跡、飛鳥国立資料館、飛鳥坐

神社、飛鳥寺、浄御原宮跡、甘樫丘、

豊浦寺跡。

引率 柏原教授、佐々木(孝)助教、

豊島助手、木場特研員。参加学生二十

三名。

日本仏教史学会

◇新入会員歓迎会

五月八日(土)一時半

京都国立博物館前に集合し、特別展覧

「国宝展」を見学。次いで京都プリンス

ホテルに席をうつし懇親会。兼ねて北西

教授の学位受領を祝う。八時半解散。

参加 北西教授、名畑助教、大桑専任

講師、佐々木(令)助手、院生・学生
三十五名。

◇北西教授学位受領祝賀会

六月二十七日(日)午後四時

於 京都プリンスホテル

祝賀会は、藤島達朗名誉教授の祝辞にはじまり、各地より多くの同窓生の参集を得て、終始なごやかな雰囲気のうちにすすめられた。

参加者 北西教授、名畑助教、大桑専任講師、佐々木(令)助手、卒業生、院生五十名。

東洋史学会

東洋仏教史学会

中国文学会

東洋学大学院研究会

昭和五十一年度第一回談話会

日時 五月二十九日(土)

場所 視聴覚教室

。中国を訪れて(ハミリ) 滋賀助教
。インド古代遺跡を訪ねて

(スライド使用) 若槻専任講師

野上教授、稲葉教授、藤島講師以下、

大学院生、文学部学生の多数の参加を得て行われた。なお、この後、五時より『千葉』に於いて懇親会が開かれた。

国文学会

◇春季史蹟踏査

五月十一日(火)

見学地 光悦寺、常照寺、神光院、正伝寺。

参加者 山本教授、仲野教授、渡辺助教、有田専任講師、井口専任講師、石橋助手、学生六十余名。

◇公開講演会(文芸研究会主催)

七月七日(水)午後一時から

於 一号館三〇一番教室
平家物語の成立 本学助教 渡辺 貞麿
歩虚に関して 本学教授 平野 顕照
啄木について 立命館大学教授 国崎望久太郎

短期仏教科

◇一・二回生合同一夜研修会

七月三〜四日

長岡京市 光明寺において
テーマ 人間について―学生について―

参加者 学生五十八名、荷葉短期大学部長、幡谷、三桐、本多、小川、古田、舟橋、市橋の諸教員、片野助手。

短期国文科

◇春期の文学史蹟踏査ならびに補導懇談会を各クラス、次のようにおこなった。

。二回生A組。五月十九日(水)。嵐山・嵯峨野方面(天龍寺庭園、二尊院、念仏寺、大覚寺など)の文学散歩。井口講師、入部助手の引率で、学生三十余名参加。

。二回生B組。五月十九日(水)。国立博物館の国宝展を見学ののち、東山一帯の寺社を拝観。仲野教授引率のもと、学生四十名が参加。

。一回生A組。五月二十六日(水)。万福寺(鉄眼一切経)を拝観したあと、宇治の橋寺にて、片岡助教を中心に、クラスの親睦を深めあった。クラス学生全員が参加。

。一回生B組。六月二日(水)。有田講師、入部助手の引率のもとに、鞍馬山へ行った。学生五十余名が参加した。